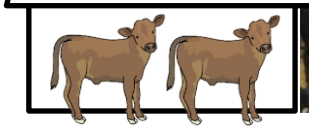
地域内一貫生産への円滑な移行対策の概要

地域内一貫生産体制の構築に向けて、繁殖経営と肥育経営の間の円滑な素牛の供給・受入れ体制の整備や必要となる飼料の確保のため、①検討会の開催、②先進地調査、③子牛価格や枝肉情報等の収集、④技術や経営管理等の専門家からの現地指導、等を支援します。（補助率：定額）

地域内一貫生産への円滑な移行、飼料の確保への支援
（地域向けのメニュー）

家畜市場・食肉センター等



子牛価格や枝肉情報等の収集③（構成員の派遣等）

地域内一貫生産体制整備検討会の設置

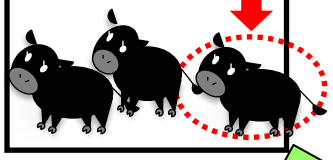
○イメージ
（構成）繁殖経営体、肥育経営体、生産者団体、普及指導員、行政、専門家等
（内容）・検討会の開催①
従来の出荷体制の見直し、飼育方法の検討、飼料確保体制の検討、先進技術（ICT等）の導入検討、地域内一貫生産体制計画の策定等
・先進地調査②　等

地域内において一貫生産体制を構築するための取組に支援します。

（コンサル、県、JA等）
生産技術・経営管理の指導
コーディネーター

現地指導④（指導員の派遣）

（肥育経営）
肥育拡大



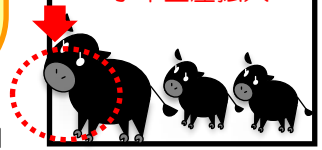
〔従来〕
子牛価格の変動が経営に大きく影響
導入
家畜市場等

肥育素牛の供給

肥育素牛供給

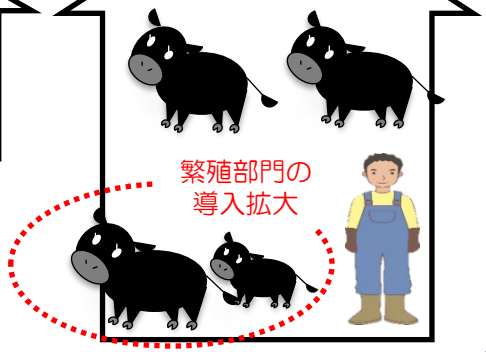
CBS・CS・公共牧場

（繁殖経営）
子牛生産拡大



〔従来〕
出荷
家畜市場等

（経営体内一貫化）



繁殖部門の導入拡大